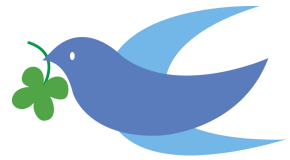




復興予算を被災地へ！

福島の子どもたちに笑顔を



～保養と移動教室の拡充を求める院内集会～

東京電力福島第1発電所事故から1年半—。福島の子どもたちはのびのびと屋外遊びができず、いまだに不自由な日常を送っています。自治体や民間団体主催の保養プログラムなどが実施されていますが、保護者の意識の違いや情報格差もあり、参加できる子どもの人数は推計で1割程度。公平かつ十分な機会が確保されているとは言えません。

そこで、今も福島にとどまっている子どもたちのため、より具体的な支援策が実現するよう院内集会を開催します。子どもたちが最善の教育を受けるための権利を守り、放射線の影響を避けるために、学校のクラスを一時的にまるごと県外に移す「移動教室」を実践している伊達市の教育長と校長先生にもご参加いただき、取り組みの意義をご報告いただきます。被災地のためになるより良い政策に、きちんと復興予算が充てられるよう声をあげていきましょう。

日時：10月19日（金）13時～14時40分（調整中）

場所：参議院議員会館第B107会議室（千代田区永田町2-2-1）

◎ビデオ上映「移動教室で教育を変える～伊達市の挑戦」（10分）

◎福島からの報告

伊達市立富野小学校 穴戸仙助校長

伊達市教育委員会 湯田健一教育長

福島県内の保護者の声

◎受け入れ団体の声

◎文科省／復興省／国会議員などから



主催：子ども被災者支援法市民会議・在住者支援班／避難者支援班

協力：311受入全国協議会／NPO 法人地域交流センター

NPO 法人 OurPlanetTV

賛同団体：（保養と移動教室を拡充するための賛同団体を募集しています♪）

お問合せ：吉野裕之（070-5018-0448）／東田秀美（080-4049-4622）

Email：zaijushasien@yahoo.co.jp

